

鹿児島国際大学大学院国際文化研究科 第6回公開研究会

## 考古学研究の最前線—人類の過去から未来を探る—

主催 鹿児島国際大学大学院国際文化研究科

後援 岡山大学文明動態学研究センター、日本情報考古学会(予定)

協力 JSPS 科研費基盤研究(B)(26284124)(予定)

日時 平成31年1月26日(土)13:00~17:00

場所 7号館 710教室(予定)

対象 公開(鹿児島国際大学構成員(学生・教職員)・一般市民)

参加費 無料

### ◆開催挨拶

### ◆第一部 講演

松本直子(岡山大学大学院社会文化科学研究科 教授/岡山大学文明動態学研究センター副センター長/文学博士)専門分野:認知考古学,先史考古学,文明動態学

【招待講演】「人間はなぜ世界に拡散したのか—難問に挑む—」

中園 聡(鹿児島国際大学大学院国際文化研究科 教授/博士(文学))

「遠隔地交渉の考古学—異文化・異世界とのやり取りを科学する—」

大西智和(鹿児島国際大学大学院国際文化研究科 教授/博士(文学))

「南九州古墳時代の食性を探る—何を食べたか—」

平川ひろみ(鹿児島国際大学非常勤講師/本学大学院博士後期課程修了生/博士(国際文化学))

「エスニシティの考古学—エスニック現象を読み解く—」

### ◇展示コーナー(会場内で)

考古学関連活動の展示・ポスター展示(ショート・プレゼンテーション、解説付)

各講師・大学院生等

### ◆第二部 ディスカッション

「新しい考古学に向けて—過去の理解と未来への展望—」